



2004年「タイヤ点検結果」の報告

(社)日本自動車タイヤ協会(会長 渡邊 恵 夫)は、都道府県警察、運輸支局、日本道路公団、自動車及びタイヤ関連団体と協力し、2004年(1~12月)に63回の路上タイヤ点検を実施し、このほどその結果をまとめましたので、ここに発表致します。

【タイヤ点検結果の概要】

タイヤ点検を行った車両は、高速道路(含、自動車専用道路)2,427台、一般道路1,901台の合計4,328台で、これら車両のタイヤ整備状況は次の通りです。

なお、本タイヤ点検結果の概要及び前年対比は、別表1~3に示しました。

1. タイヤの整備不良は19.3%

タイヤ点検の結果、表-1の通り、点検車両4,328台のうち、タイヤに整備不良があった車は834台、不良率19.3%となっており、前回結果に比べ1.4ポイントの増加となっています。

なお、道路別にみると、高速道路のタイヤ整備不良率は21.8%で2.1ポイントの増加、一般道路は16.1%で0.1ポイントの減少という結果になっています。

表-1 タイヤ点検の概況

項目	2004年			参考(2003年)			
	年	高速道路	一般道路	合計	高速道路	一般道路	合計
点検回数(回)		33	30	63	28	34	62
点検車両A(台)		2,427	1,901	4,328	2,217	2,341	4,558
タイヤ整備不良車両B(台)		528	306	834	437	379	816
不良率B/A(%)		21.8	16.1	19.3	19.7	16.2	17.9
対前年増減		2.1	-0.1	1.4	-	-	-

2. 不良項目別ワースト1位は「空気圧不適正(空気圧不足)」

タイヤの整備不良を項目別にみると表-2の通り、不良率1位は「空気圧不適正」8.5%、次いで「タイヤ溝不足」5.0%、「偏摩耗」4.0%の順となっております。

不良率を前回結果と比較すると、「空気圧不適正」は前回に比べ1.7ポイントの増加、「タイヤ溝不足」も0.4ポイントの増加、「偏摩耗」は0.2ポイントの減少となっており、例年、上位1位2位を占める2つの項目で増加となっています。

また、道路別の不良率を項目別に見ますと、前回結果に比べ高速道路では「空気圧不適正」「タイヤ溝不足」「外傷」の3項目で増加となっており、一般道路では「空気圧不適正」の項目が目立った増加となっているものの、その他の項目については減少の傾向を示しています。

表-2 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳

項目	年 区分	2004年					対前年増減			
		高速道路		一般道路		合 計		高速道路	一般道路	合 計
		件数	%	件数	%	件数	%			
タイヤ溝不足		132	5.4	83	4.4	215	5.0	1.3	-0.6	0.4
偏摩耗		86	3.5	87	4.6	173	4.0	-0.2	0.0	-0.2
外 傷		25	1.0	8	0.4	33	0.8	0.2	-0.2	0.1
釘・異物踏み		13	0.5	17	0.9	30	0.7	-0.3	0.0	-0.1
空気圧不適正		285	11.7	81	4.3	366	8.5	1.3	0.9	1.7
そ の 他		55	2.3	47	2.5	102	2.4	-0.1	-0.1	-0.1
計		596	-	323	-	919	-	-	-	-

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。
(内訳 空気圧不足: 335件 空気圧過多: 31件)

3. 車両グループ別不良率ワースト1位は「貨物車」

タイヤの整備状況を車両グループ別に見ると表-3の通り、不良率ワースト1位は「貨物車」で21.1%次いで「乗用車」の18.6%、「特種車」の13.7%の順となっています。

「乗用車グループ」のタイヤ整備不良率18.6%を車種別にみた場合、「小型乗用」の19.9%を始めとし何れの車種でも2ケタ台の不良率となっています。また、前回結果と比較した場合でも、不良率が減少した車種は「普通乗用」の0.6ポイントだけとなっており、全体的に不良率増加の傾向を示しています。「貨物グループ」のタイヤ整備不良率21.1%を車種別にみた場合、乗用車同様、全ての車種で2ケタ台の不良率となっています。しかしながら、前回結果との比較で不良率が増加となっているのは「小型貨物」の3.0%だけであり、それ以外の車種では減少、特に「普通貨物」では7.6ポイントの減少と際立ってよい結果となっています。

表-3 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳

車 種		点検車両(台)	不良車両(台)	不良率(%)	対前年増減
乗 用 車	普通乗合(2)	47	5	10.6	2.3
	普通乗用(3)	727	114	15.7	-0.6
	小型乗用(5, 7)	1,557	310	19.9	3.6
	軽(8, 50)	442	86	19.5	2.7
	小 計	2,773	515	18.6	2.4
貨 物 車	普通貨物(1)	590	145	24.6	-7.6
	小型貨物(4)	519	108	20.8	3.0
	軽(6, 40)	329	50	15.2	-0.9
	小 計	1,438	303	21.1	-1.0
特 種(8)		117	16	13.7	-0.8
合 計		4,328	834	19.3	1.4

注) ()内数字は、車種ナンバーを示す。

4. 不良項目ワースト1位は、乗用車：「空気圧不適正」、貨物車：「タイヤ溝不足」

車両グループ別・項目別のワースト1位は表-4の通り、乗用車は「空気圧不適正」10.9%、貨物車は「タイヤ溝不足」9.4%、特種車でも「タイヤ溝不足」が7.7%となっています。その他項目の不良率上位をみると、乗用車、貨物車共「偏摩耗」の比率が高く、それぞれ3.2%、5.6%、また、貨物車は「空気圧不適正」でも4.5%と高い比率を示しています。

表-4 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳

		タイヤ溝不足		偏摩耗		外 傷		釘・異物踏み		空気圧不適正		そ の 他		合計
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	
乗用車	普通乗合(2)	3	6.4	3	6.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1	7
	普通乗用(3)	14	1.9	23	3.2	8	1.1	4	0.6	68	9.4	10	1.4	127
	小型乗用(5, 7)	41	2.6	55	3.5	11	0.7	10	0.6	192	12.3	35	2.2	344
	軽(8, 50)	13	2.9	8	1.8	1	0.2	1	0.2	41	9.3	22	5.0	86
	小 計	71	2.6	89	3.2	20	0.7	15	0.5	301	10.9	68	2.5	564
貨物車	普通貨物(1)	79	13.4	53	9.0	10	1.7	7	1.2	6	1.0	11	1.9	166
	小型貨物(4)	35	6.7	22	4.2	2	0.4	5	1.0	44	8.5	11	2.1	119
	軽(6, 40)	21	6.4	6	1.8	1	0.3	2	0.6	14	4.3	11	3.3	55
	小 計	135	9.4	81	5.6	13	0.9	14	1.0	64	4.5	33	2.3	340
特 種(8)		9	7.7	3	2.6	0	0.0	1	0.9	1	0.9	1	0.9	15
合 計		215	5.0	173	4.0	33	0.8	30	0.7	366	8.5	102	2.4	919

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。
(内訳 空気圧不足: 335件 空気圧過多: 31件)

【まとめ】

今回の結果でも、タイヤ整備不良項目の上位は「空気圧不適正(空気圧不足)」「タイヤ溝不足」「偏摩耗」の順となっており、これは例年不動の結果となっております。このことから、当会では通年で展開しておりますユーザーの皆様へタイヤへの関心を高めて頂くべく空気圧啓発活動の必要性を痛感、タイヤ点検の実施、「タイヤ安全ニュース」の配布、高速道路高架橋への横断幕「タイヤの空気圧不足は危険です!!」の掲出、リーフレット「タイヤを上手にご使用いただくために」の配布をはじめ、従来にも増した活動を展開していくこととしています。

以 上

本件に関する問い合わせ先
技術環境部 検査事故防担当：大高・時田
TEL : 03-3435-9092

1. 2004年（1-12月）路上タイヤ点検結果

社団法人 日本自動車タイヤ協会

点検項目		年別		2003年						2004年									
		道路別		高速道路		一般道路		計		高速道路		一般道路		計					
										対前年増減		対前年増減		対前年増減					
点検回数（回）		28		34		62		33		5		30		-4		63		1	
点検車両A（台）		2,217		2,341		4,558		2,427		210		1,901		-440		4,328		-230	
タイヤ整備不良車両B（台）		437		379		816		528		91		306		-73		834		18	
不良率B/A（%）		19.7		16.2		17.9		21.8		2.1		16.1		-0.1		19.3		1.4	
件数・不良率		件数		不良率		件数		不良率		件数		不良率		不良率		件数		不良率	
												% 増減		% 増減				% 増減	
タイヤ整備不良の内訳	タイヤ溝不足	90	4.1	118	5.0	208	4.6	132	5.4	1.3	83	4.4	-0.6	215	5.0	0.4			
	偏摩耗	83	3.7	108	4.6	191	4.2	86	3.5	-0.2	87	4.6	0.0	173	4.0	-0.2			
	外傷（コードに達するもの）	17	0.8	15	0.6	32	0.7	25	1.0	0.2	8	0.4	-0.2	33	0.8	0.1			
	釘・異物踏み	17	0.8	20	0.9	37	0.8	13	0.5	-0.3	17	0.9	0.0	30	0.7	-0.1			
	空気圧不適正	230	10.4	79	3.4	309	6.8	285	11.7	1.3	81	4.3	0.9	366	8.5	1.7			
	その他	54	2.4	61	2.6	115	2.5	55	2.3	-0.1	47	2.5	-0.1	102	2.4	-0.1			
	計	491	-	401	-	892	-	596	-	-	323	-	-	919	-	-			

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率：「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。

（内訳 空気圧不足：335件 空気圧過多：31件）

2. 2004年(1-12月)路上タイヤ点検・車種別項目別結果

社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目		点検車両 (A)	タイヤ整備 不良車両 (B)	不良率 (%) (B/A)	タイヤ整備不良の項目内訳												計
	車種No.	タイヤ溝不足				偏摩耗		外 傷 (コードに達するもの)		釘・異物踏み		空気圧不適正		その他				
		件 数				不良率	件 数	不良率	件 数	不良率	件 数	不良率	件 数	不良率	件 数	不良率		
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	47	5	10.6	3	6.4	3	6.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1	7
		普通乗用(3)	503	92	18.3	12	2.4	14	2.8	8	1.6	4	0.8	60	11.9	7	1.4	105
		小型乗用(5.7)	1,098	245	22.3	35	3.2	29	2.6	9	0.8	8	0.7	167	15.2	25	2.3	273
		軽(8.50)	78	15	19.2	3	3.8	1	1.3	0	0.0	0	0.0	8	10.3	3	3.8	15
		計	1,726	357	20.7	53	3.1	47	2.7	17	1.0	12	0.7	235	13.6	36	2.1	400
	貨物車	普通貨物(1)	351	87	24.8	50	14.2	29	8.3	7	2.0	1	0.3	6	1.7	10	2.8	103
		小型貨物(4)	278	73	26.3	24	8.6	9	3.2	1	0.4	0	0.0	41	14.7	8	2.9	83
		軽(6.40)	32	5	15.6	3	9.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	6.3	0	0.0	5
		計	661	165	25.0	77	11.6	38	5.7	8	1.2	1	0.2	49	7.4	18	2.7	191
	33回	特種(8)	40	6	15.0	2	5.0	1	2.5	0	0.0	0	0.0	1	2.5	1	2.5	5
合計	2,427	528	21.8	132	5.4	86	3.5	25	1.0	13	0.5	285	11.7	55	2.3	596		
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	224	22	9.8	2	0.9	9	4.0	0	0.0	0	0.0	8	3.6	3	1.3	22
		小型乗用(5.7)	459	65	14.2	6	1.3	26	5.7	2	0.4	2	0.4	25	5.4	10	2.2	71
		軽(8.50)	364	71	19.5	10	2.7	7	1.9	1	0.3	1	0.3	33	9.1	19	5.2	71
		計	1,047	158	15.1	18	1.7	42	4.0	3	0.3	3	0.3	66	6.3	32	3.1	164
	貨物車	普通貨物(1)	239	58	24.3	29	12.1	24	10.0	3	1.3	6	2.5	0	0.0	1	0.4	63
		小型貨物(4)	241	35	14.5	11	4.6	13	5.4	1	0.4	5	2.1	3	1.2	3	1.2	36
		軽(6.40)	297	45	15.2	18	6.1	6	2.0	1	0.3	2	0.7	12	4.0	11	3.7	50
		計	777	138	17.8	58	7.5	43	5.5	5	0.6	13	1.7	15	1.9	15	1.9	149
	30回	特種(8)	77	10	13.0	7	9.1	2	2.6	0	0.0	1	1.3	0	0.0	0	0.0	10
合計	1,901	306	16.1	83	4.4	87	4.6	8	0.4	17	0.9	81	4.3	47	2.5	323		
合 計	乗用車	普通乗合(2)	47	5	10.6	3	6.4	3	6.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1	7
		普通乗用(3)	727	114	15.7	14	1.9	23	3.2	8	1.1	4	0.6	68	9.4	10	1.4	127
		小型乗用(5.7)	1,557	310	19.9	41	2.6	55	3.5	11	0.7	10	0.6	192	12.3	35	2.2	344
		軽(8.50)	442	86	19.5	13	2.9	8	1.8	1	0.2	1	0.2	41	9.3	22	5.0	86
		計	2,773	515	18.6	71	2.6	89	3.2	20	0.7	15	0.5	301	10.9	68	2.5	564
	貨物車	普通貨物(1)	590	145	24.6	79	13.4	53	9.0	10	1.7	7	1.2	6	1.0	11	1.9	166
		小型貨物(4)	519	108	20.8	35	6.7	22	4.2	2	0.4	5	1.0	44	8.5	11	2.1	119
		軽(6.40)	329	50	15.2	21	6.4	6	1.8	1	0.3	2	0.6	14	4.3	11	3.3	55
		計	1,438	303	21.1	135	9.4	81	5.6	13	0.9	14	1.0	64	4.5	33	2.3	340
	63回	特種(8)	117	16	13.7	9	7.7	3	2.6	0	0.0	1	0.9	1	0.9	1	0.9	15
合計	4,328	834	19.3	215	5.0	173	4.0	33	0.8	30	0.7	366	8.5	102	2.4	919		

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率: 「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。

(空気圧不足: 335件 空気圧過多: 31件)

3. 2003年、2004年(1-12月)路上タイヤ点検不良項目別結果比較

社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目		タイヤ整備不良の項目内訳																					
	車種NO.	点検車両中の タイヤ整備不良	タイヤ溝不足			偏摩耗			外傷 (コードに達するもの)			釘・異物踏み			空気圧不適正			その他						
			03年	04年	増減	03年	04年	増減	03年	04年	増減	03年	04年	増減	03年	04年	増減	03年	04年	増減				
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	8.3	10.6	2.3	3.3	6.4	3.1	5.0	6.4	1.4	1.7	0.0	-1.7	1.7	0.0	-1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	2.1
		普通乗用(3)	18.2	18.3	0.1	2.3	2.4	0.1	2.5	2.8	0.3	0.8	1.6	0.8	0.4	0.8	0.4	11.6	11.9	0.3	1.9	1.4	-0.5	
		小型乗用(5.7)	19.8	22.3	2.5	1.5	3.2	1.7	3.1	2.6	-0.5	0.5	0.8	0.3	0.5	0.7	0.2	13.4	15.2	1.8	2.5	2.3	-0.2	
		軽(8.50)	24.4	19.2	-5.2	3.8	3.8	0.0	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	10.3	-5.1	3.8	3.8	0.0	
		計	19.1	20.7	1.6	2.0	3.1	1.1	2.9	2.7	-0.2	0.6	1.0	0.4	0.5	0.7	0.2	12.5	13.6	1.1	2.3	2.1	-0.2	
	貨物車	普通貨物(1)	29.6	24.8	-4.8	16.6	14.2	-2.4	10.3	8.3	-2.0	2.7	2.0	-0.7	3.1	0.3	-2.8	0.4	1.7	1.3	5.4	2.8	-2.6	
		小型貨物(4)	15.6	26.3	10.7	6.4	8.6	2.2	3.6	3.2	-0.4	0.0	0.4	0.4	0.4	0.0	-0.4	6.8	14.7	7.9	0.8	2.9	2.1	
		軽(6.40)	21.7	15.6	-6.1	4.3	9.4	5.1	8.7	0.0	-8.7	4.3	0.0	-4.3	0.0	0.0	0.0	4.3	6.3	2.0	4.3	0.0	-4.3	
		計	22.2	25.0	2.8	10.9	11.6	0.7	6.9	5.7	-1.2	1.4	1.2	-0.2	1.6	0.2	-1.4	3.8	7.4	3.6	3.0	2.7	-0.3	
		特種(8)	12.5	15.0	2.5	9.4	5.0	-4.4	0.0	2.5	2.5	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	-3.1	0.0	2.5	2.5	0.0	2.5	2.5	
合計	19.7	21.8	2.1	4.1	5.4	1.3	3.7	3.5	-0.2	0.8	1.0	0.2	0.8	0.5	-0.3	10.4	11.7	1.3	2.4	2.3	-0.1			
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	12.9	9.8	-3.1	4.5	0.9	-3.6	2.8	4.0	1.2	0.7	0.0	-0.7	1.0	0.0	-1.0	3.1	3.6	0.5	1.7	1.3	-0.4	
		小型乗用(5.7)	11.3	14.2	2.9	1.7	1.3	-0.4	3.7	5.7	2.0	0.3	0.4	0.1	0.1	0.4	0.3	3.9	5.4	1.5	2.1	2.2	0.1	
		軽(8.50)	15.4	19.5	4.1	2.4	2.7	0.3	2.9	1.9	-1.0	0.5	0.3	-0.2	0.5	0.3	-0.2	4.0	9.1	5.1	5.7	5.2	-0.5	
		計	12.8	15.1	2.3	2.5	1.7	-0.8	3.3	4.0	0.7	0.4	0.3	-0.1	0.4	0.3	-0.1	3.8	6.3	2.5	3.1	3.1	0.0	
	貨物車	普通貨物(1)	34.9	24.3	-10.6	16.7	12.1	-4.6	13.5	10.0	-3.5	3.3	1.3	-2.0	2.8	2.5	-0.3	0.9	0.0	-0.9	2.3	0.4	-1.9	
		小型貨物(4)	19.7	14.5	-5.2	6.6	4.6	-2.0	9.0	5.4	-3.6	0.7	0.4	-0.3	1.0	2.1	1.1	2.4	1.2	-1.2	0.3	1.2	0.9	
		軽(6.40)	15.8	15.2	-0.6	6.1	6.1	0.0	1.5	2.0	0.5	0.0	0.3	0.3	1.5	0.7	-0.8	4.2	4.0	-0.2	3.0	3.7	0.7	
		計	22.1	17.8	-4.3	9.0	7.5	-1.5	7.2	5.5	-1.7	1.1	0.6	-0.5	1.7	1.7	0.0	2.8	1.9	-0.9	1.9	1.9	0.0	
		特種(8)	15.7	13.0	-2.7	13.7	9.1	-4.6	0.0	2.6	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	1.3	2.0	0.0	-2.0	0.0	0.0	0.0	
合計	16.2	16.1	-0.1	5.0	4.4	-0.6	4.6	4.6	0.0	0.6	0.4	-0.2	0.9	0.9	0.0	3.4	4.3	0.9	2.6	2.5	-0.1			
合計	乗用車	普通乗合(2)	8.3	10.6	2.3	3.3	6.4	3.1	5.0	6.4	1.4	1.7	0.0	-1.7	1.7	0.0	-1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	2.1	
		普通乗用(3)	16.3	15.7	-0.6	3.1	1.9	-1.2	2.6	3.2	0.6	0.7	1.1	0.4	0.6	0.6	0.0	8.6	9.4	0.8	1.9	1.4	-0.5	
		小型乗用(5.7)	16.3	19.9	3.6	1.6	2.6	1.0	3.4	3.5	0.1	0.4	0.7	0.3	0.3	0.6	0.3	9.4	12.3	2.9	2.4	2.2	-0.2	
		軽(8.50)	16.8	19.5	2.7	2.6	2.9	0.3	2.6	1.8	-0.8	0.4	0.2	-0.2	0.4	0.2	-0.2	5.8	9.3	3.5	5.4	5.0	-0.4	
		計	16.2	18.6	2.4	2.2	2.6	0.4	3.1	3.2	0.1	0.5	0.7	0.2	0.4	0.5	0.1	8.5	10.9	2.4	2.7	2.5	-0.2	
	貨物車	普通貨物(1)	32.2	24.6	-7.6	16.7	13.4	-3.3	11.9	9.0	-2.9	3.0	1.7	-1.3	3.0	1.2	-1.8	0.7	1.0	0.3	3.9	1.9	-2.0	
		小型貨物(4)	17.8	20.8	3.0	6.5	6.7	0.2	6.5	4.2	-2.3	0.4	0.4	0.0	0.7	1.0	0.3	4.5	8.5	4.0	0.6	2.1	1.5	
		軽(6.40)	16.1	15.2	-0.9	5.9	6.4	0.5	2.0	1.8	-0.2	0.3	0.3	0.0	1.4	0.6	-0.8	4.2	4.3	0.1	3.1	3.3	0.2	
		計	22.1	21.1	-1.0	9.7	9.4	-0.3	7.1	5.6	-1.5	1.2	0.9	-0.3	1.7	1.0	-0.7	3.2	4.5	1.3	2.3	2.3	0.0	
		特種(8)	14.5	13.7	-0.8	12.0	7.7	-4.3	0.0	2.6	2.6	0.0	0.0	0.0	1.2	0.9	-0.3	1.2	0.9	-0.3	0.0	0.9	0.9	
合計	17.9	19.3	1.4	4.6	5.0	0.4	4.2	4.0	-0.2	0.7	0.8	0.1	0.8	0.7	-0.1	6.8	8.5	1.7	2.5	2.4	-0.1			

- 注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。
 2. 不良率:「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100
 3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。